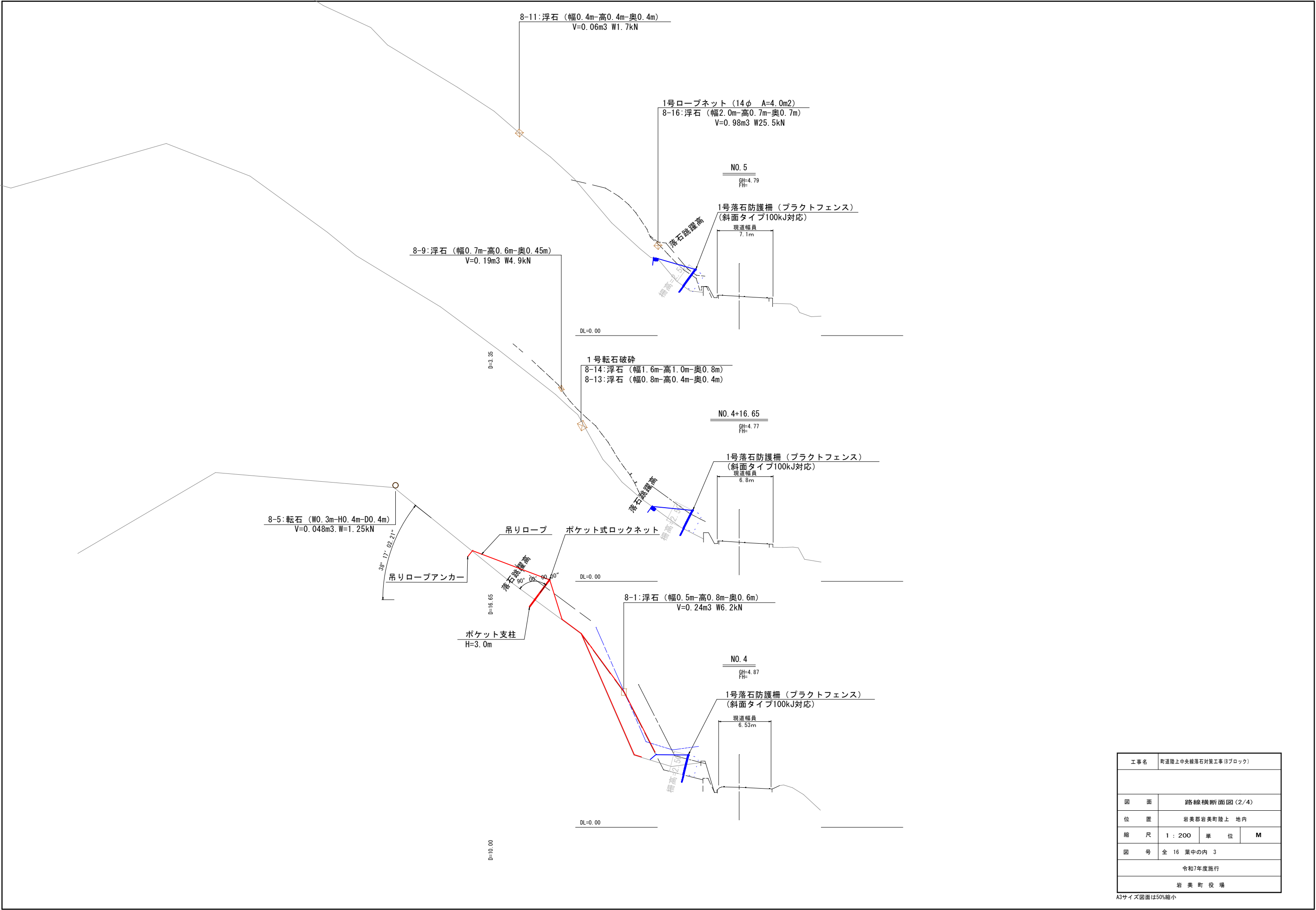




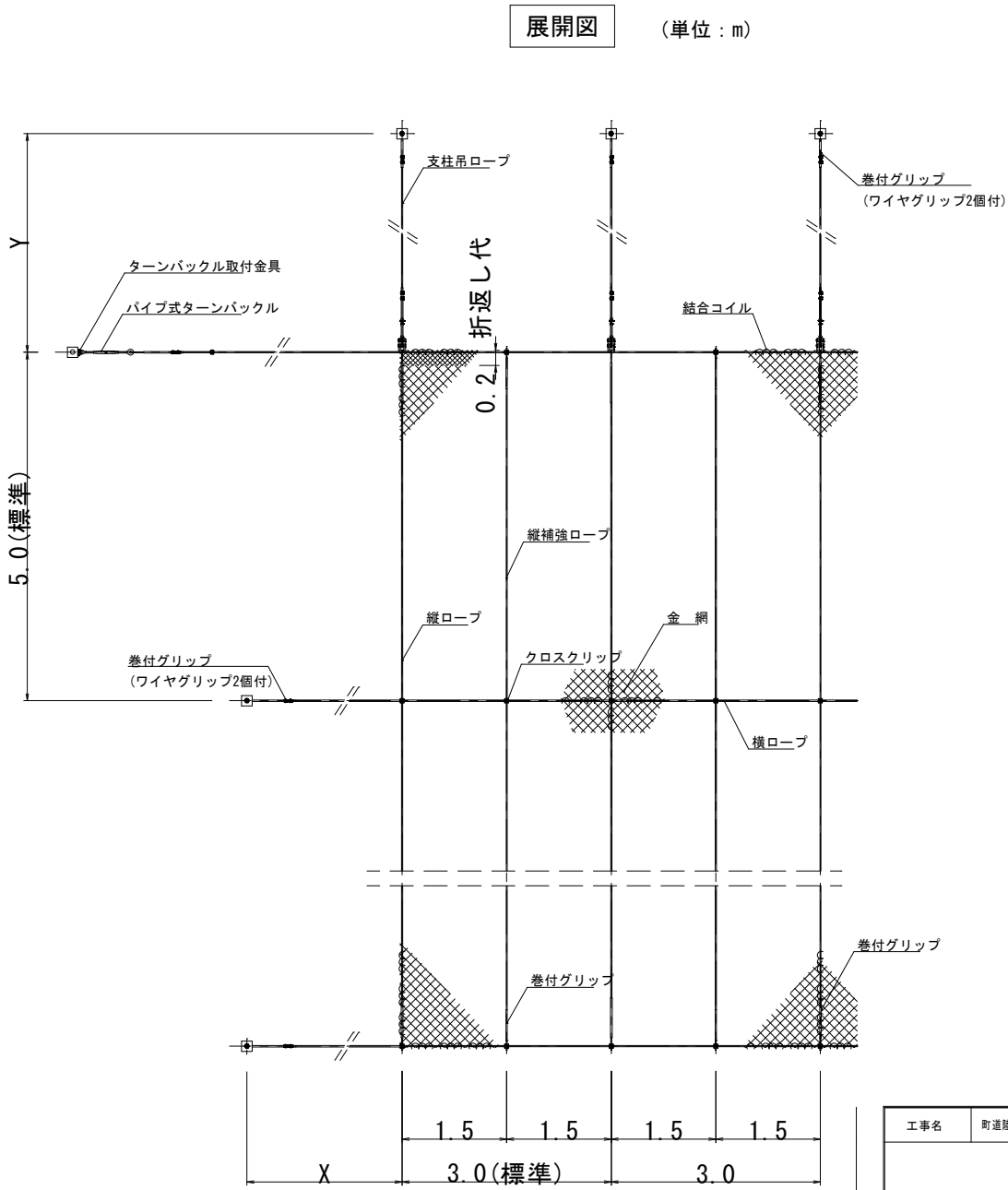
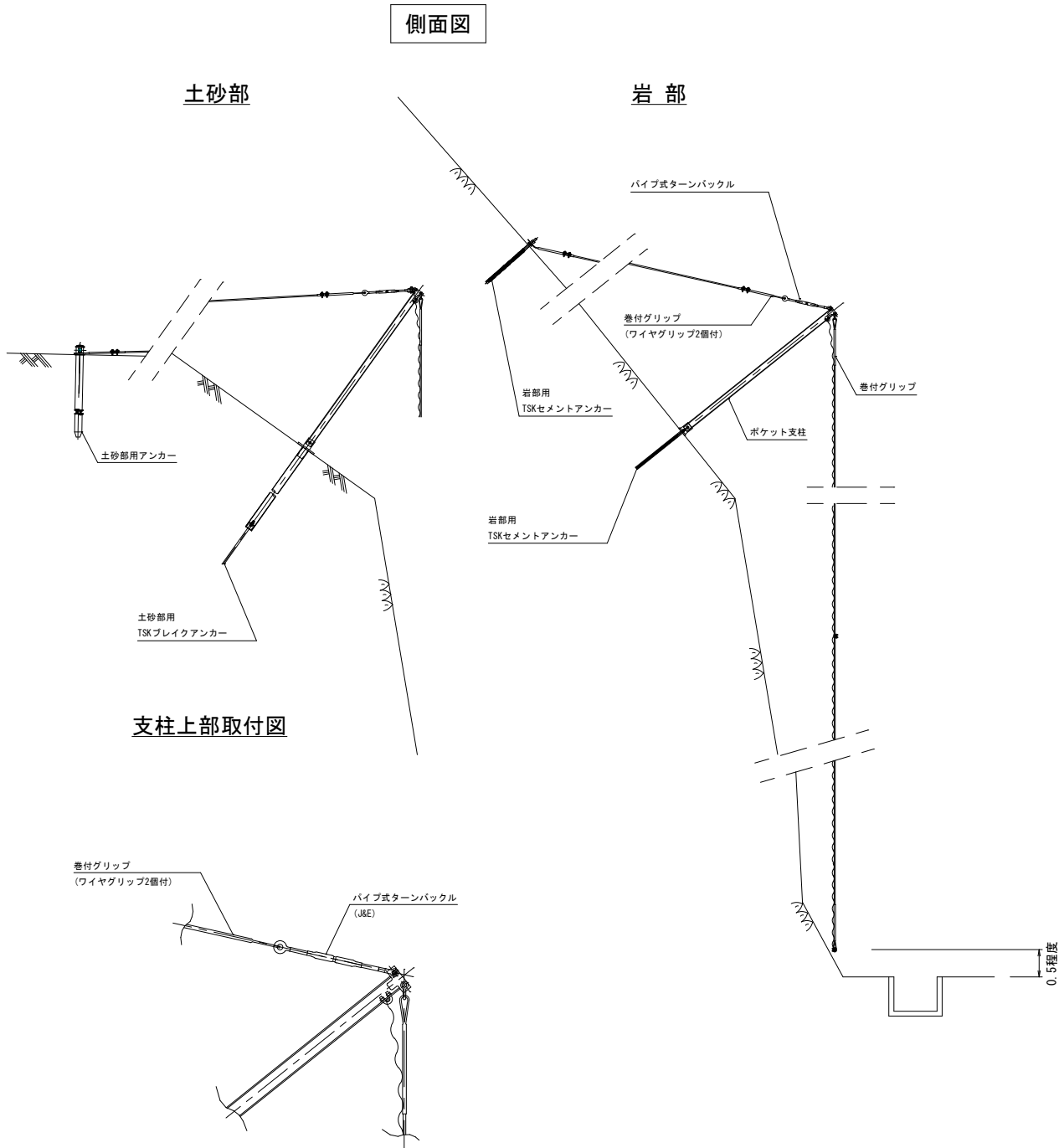
環境対策仕様「タフコーティッド（変性飽和ポリエステル樹脂塗装）+環境色塗装（ダークブラウン）」

各部材は、環境対策仕様として、垂鉛めっき後、タフコーティッドを施す。
（アンカーは、頭部のみタフコーティッドとする。
また、支柱・支柱ベースプレートは、垂鉛めっき後、粉体焼付塗装とする。）

積雪地用ポケット式ロックネット

TPH-3.2

	金網	支柱吊ロープ	縦ロープ	横ロープ	縦補強ロープ	岩部用アンカー	結合コイル	クロスクリップ	パイプ式ターンバックル
TPH-3.2	3.2φ×50×50	3×7 14φ	3×7 14φ	3×7 14φ	3×7 12φ	D29(M27)×1000	3.2φ×50×300	(小) 3.2t×60×60	22φ×325



金網の使用数量	
金網幅	:3.3m
最上段横ロープ折返し代	:0.2m

工 事 名	町道陸上中央線落石対策工事(8ブロック)		
図 面	ホ`ケット式ロックネット構造図 (1/2)		
位 置	岩美郡岩美町陸上 地内		
縮 尺	図 示	単 位	M
図 号	全 16 葉中の内 4		
令和7年度施行			
岩 美 町 役 場			

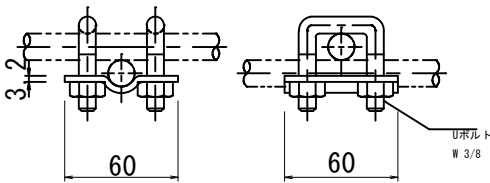
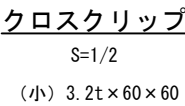
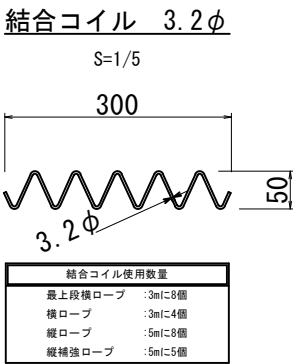
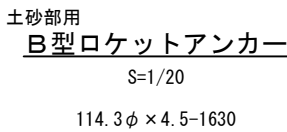
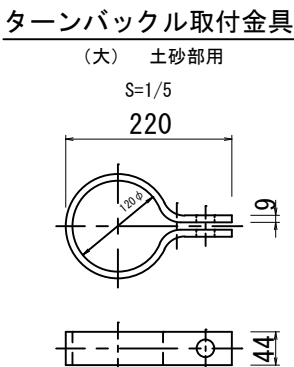
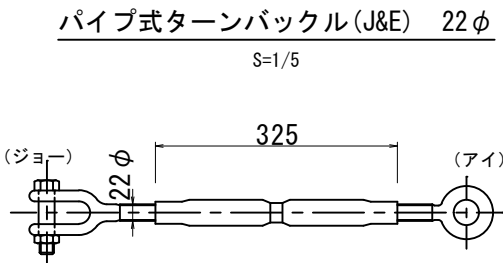
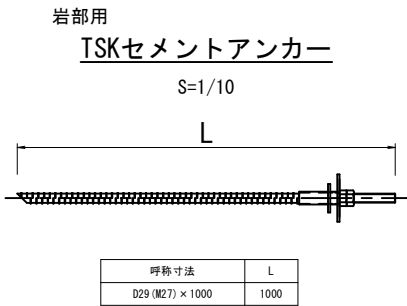
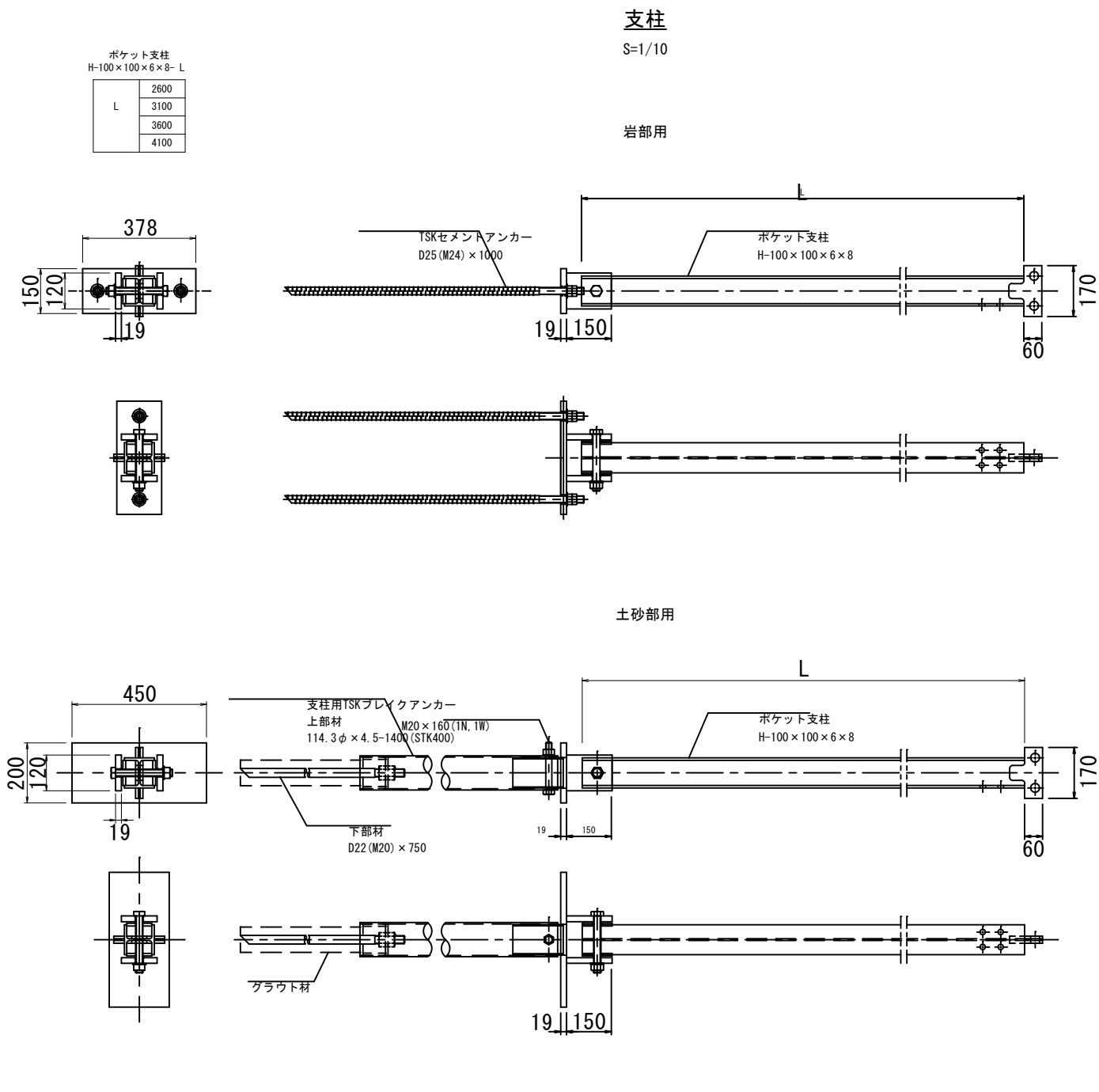
A3サイズ図面は50%縮小

環境対策仕様「タフコーティッド（変性飽和ポリエステル樹脂塗装）+環境色塗装（ダークブラウン）」

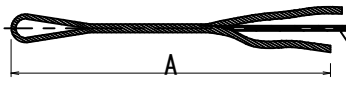
各部材は、環境対策仕様として、垂鉛めっき後、タフコーティッドを施す。
（アンカーは、頭部のみタフコーティッドとする。）
また、支柱・支柱ベースプレートは、垂鉛めっき後、粉体焼付塗装とする。）

積雪地用ポケット式ロックネット

部材図



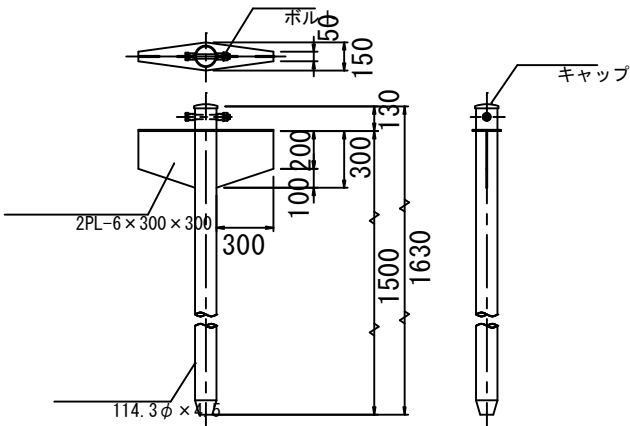
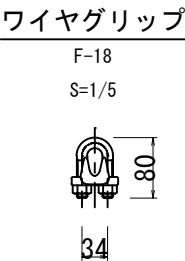
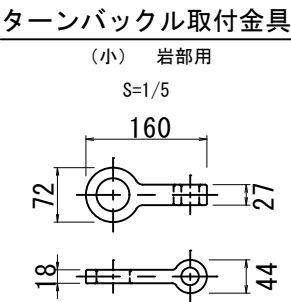
巻付グリップ



※横ロープ・吊ロープに使用する場合は、
付部両端をワイヤグリップにて
十分に緊縛すること。

※図面は巻付長を途中までとしているが、必要巻付長はAすべてとする。

〔環境対策仕様(TF)〕 寸法表			
区別	寸法	呼称寸法	A
巻付グリップ(E型)	14φ用-1300	1300	
	: 結束用	12φ用-1000	1000
巻付グリップ(R型)	: R型用	14φ用-1480	1480



工 事 名	町道陸上中央線落石対策工事(8ブロック)		
図 面	ホ`ケット式ロックネット構造図 (2/2)		
位 置	岩美郡岩美町陸上 地内		
縮 尺	図 示	単 位	M
図 号	全 16 葉中の内 5		
令和7年度施行			
岩 美 町 役 場			

A3サイズ図面は50%縮小

環境対策仕様「タフコーティッド(変性飽和ポリエステル樹脂塗装)+環境色塗装(ダークブラウン)」

各部材は、環境対策仕様として、亜鉛めっき後、タフコーティッドを施す。

アンカーは、地表部のみタフコーティッド仕様とする。

支柱・支柱ベースプレート・間隔保持材は、亜鉛めっき後、粉体焼付塗装とする。

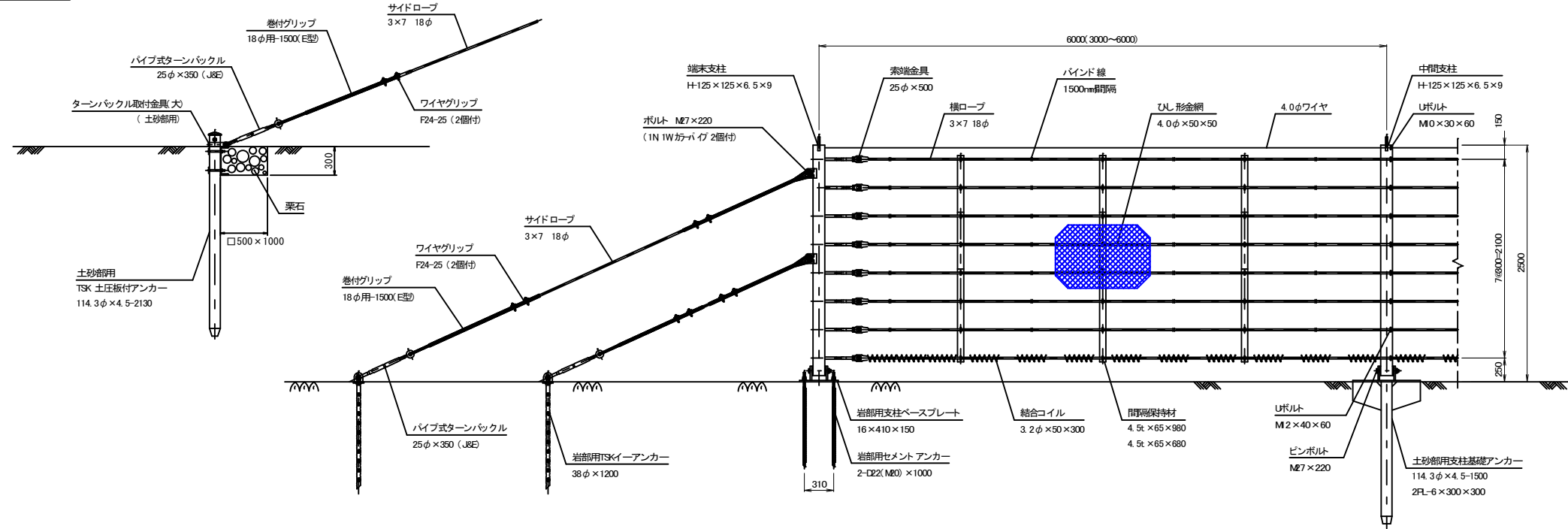
プラクトフェンス 一般図

FFM-25型

正面図 S=1/30

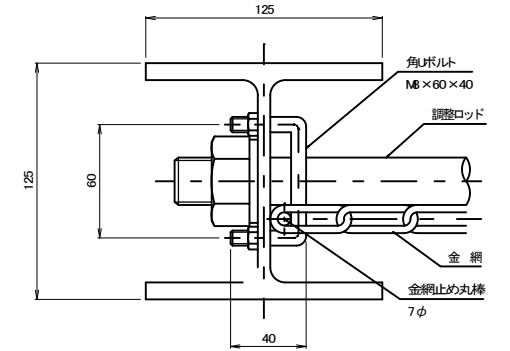
〔山側略見〕

土砂部の場合 S=1/30



端支柱金網取り付け図詳細図

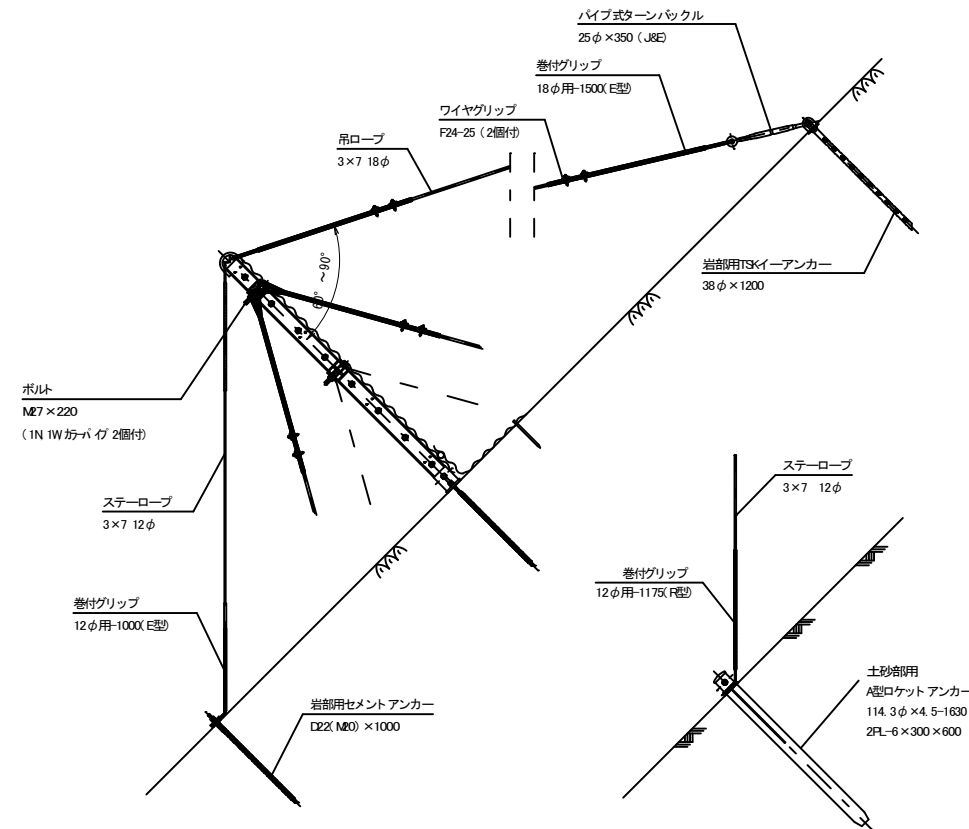
S=1/2



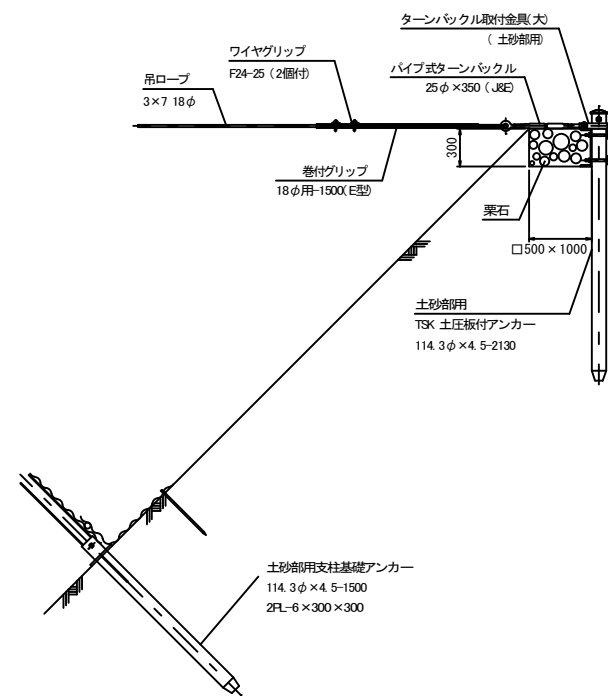
間隔保持材 組数量一覧

支柱間隔	数量
3.0m以下	1組
3.0mを超え4.5m以下	2組
4.5mを超え6.0m以下	3組

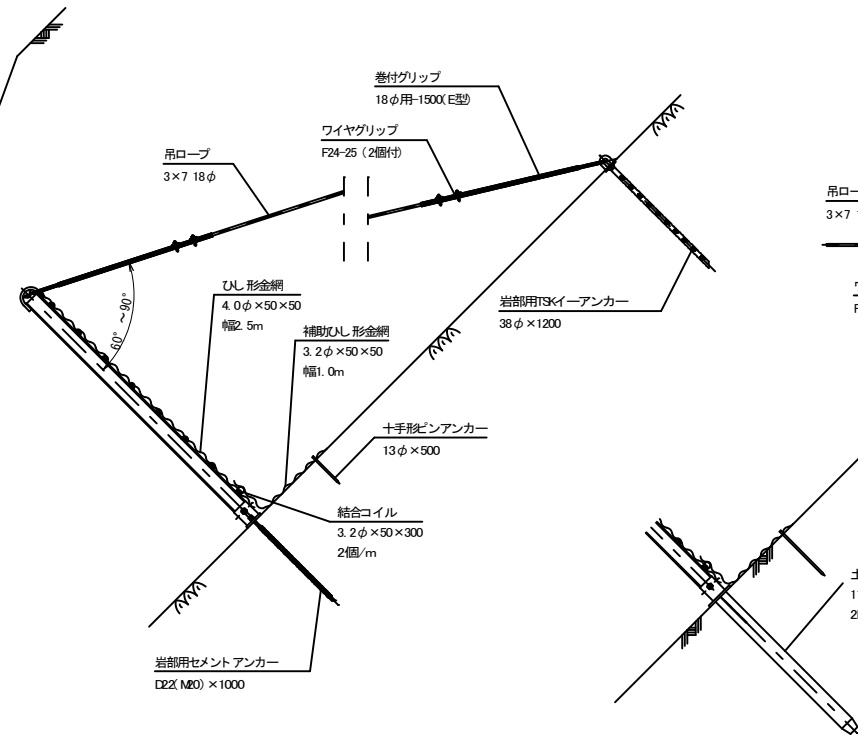
端支柱断面図 S=1/30



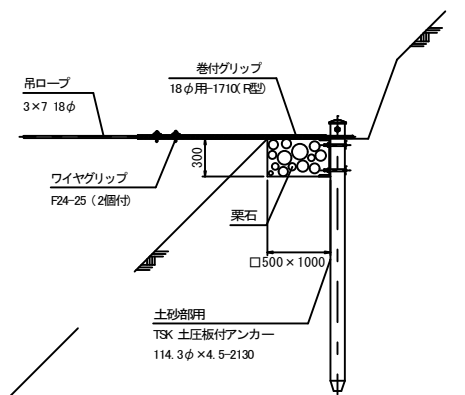
土砂部の場合 S=1/30



中間支柱断面図 S=1/30



土砂部の場合 S=1/30



土砂部用支柱基礎アンカー

工事名		町道陸上中央線落石対策工事(8ブロック)	
図面		8ブロック1号落石防護柵構造図(1/3)	
位置		岩美郡岩美町陸上 地内	
縮尺		図示	単位 M
図号		全 16 葉中の内 7	
令和7年度施行			
岩 美 町 役 場			

A3サイズ図面は50%縮小

環境対策仕様「タフコーティッド(変性飽和ポリエステル樹脂塗装)+環境色塗装(ダークブラウン)」

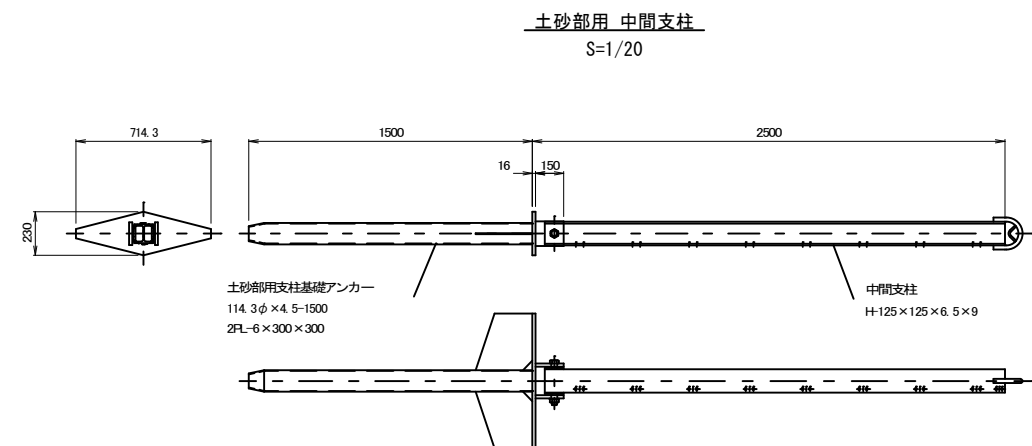
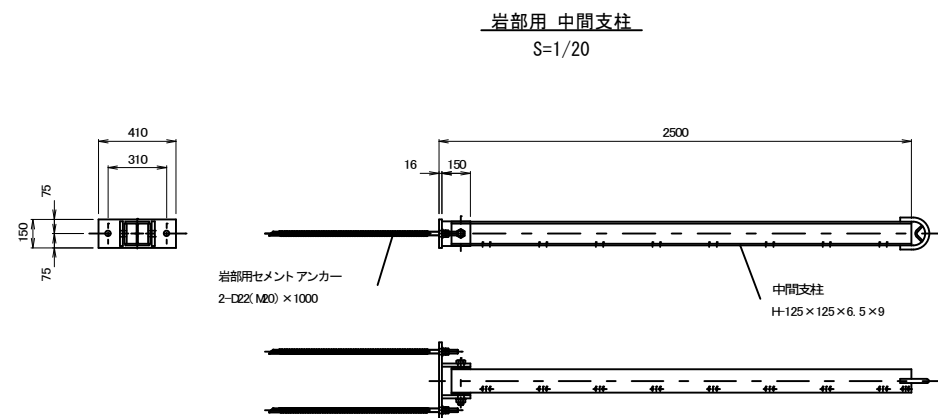
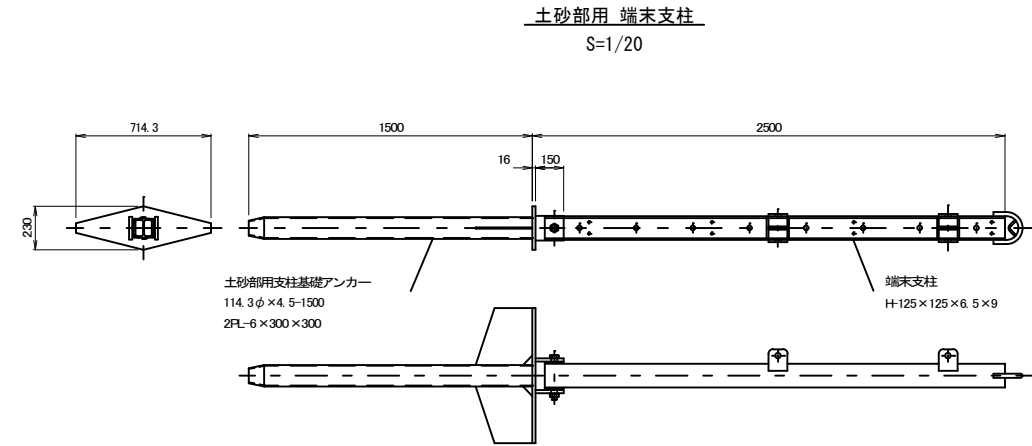
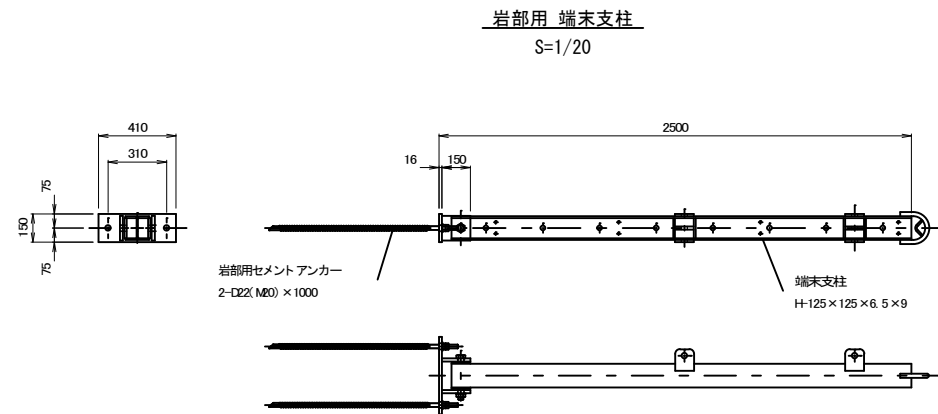
各部材は、環境対策仕様として、亜鉛めっき後、タフコーティッドを施す。

アンカーは、地表部のみタフコーティッド仕様とする。

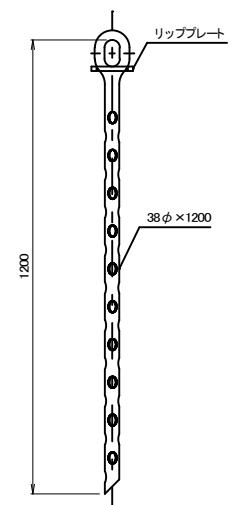
支柱・支柱ベースプレート・間隔保持材は、亜鉛めっき後、粉体焼付塗装とする。

プラクトフェンス 部材図1

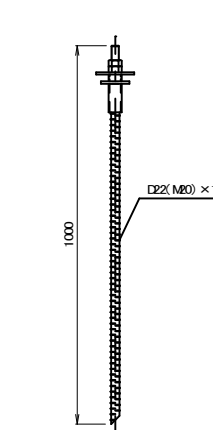
FFM-25型



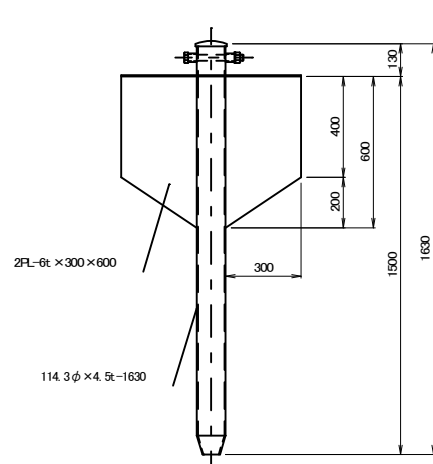
吊・サイドロープ用
TSKイーアンカー
S=1/10



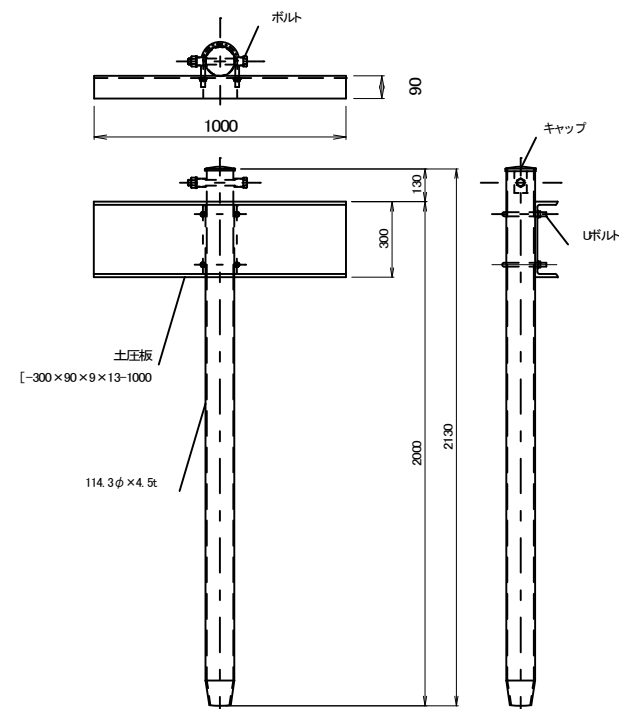
ステーロープ用
TSKセメントアンカー
S=1/10



ステーロープ用
土砂部用A型ロケットアンカー
S=1/15



吊・サイドロープ用
土圧板付アンカー
S=1/15



工 事 名	町道陸上中央線落石対策工事(8ブロック)		
図 面	8ブロック1号落石防護柵構造図(2/3)		
位 置	岩美郡岩美町陸上 地内		
縮 尺	図 示	単 位	M
図 号	全 16 葉中の内 8		
令和7年度施行			
岩 美 町 役 場			

A3サイズ図面は50%縮小

環境対策仕様「タフコーティッド（変性飽和ポリエステル樹脂塗装）+環境色塗装（ダークブラウン）」

各部材は、環境対策仕様として、亜鉛めっき後、タフコーティッドを施す。

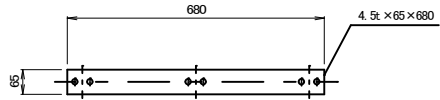
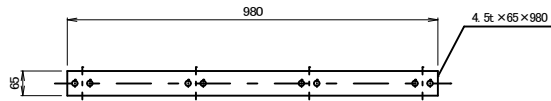
アンカーは、地表部のみタフコーティッド仕様とする。

支柱・支柱ベースプレート・間隔保持材は、亜鉛めっき後、粉体焼付塗装とする。

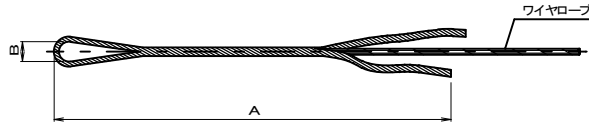
プラクトフェンス 部材図2

FFM-25型

間隔保持材 S=1/10



巻付グリップ

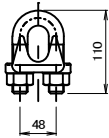


寸 法 表

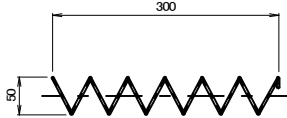
	呼称寸法	A	B
巻付グリップ (E型)	18φ-1500	1500	50
巻付グリップ (E型)	12φ-1000	1000	40
巻付グリップ (R型)	18φ-1710	1710	120
巻付グリップ (R型)	12φ-1175	1175	120

ワイヤグリップ F24-25

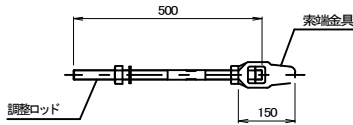
S=1/5



結合コイル 3.2φ S=1/5

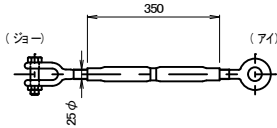


索端金具 S=1/10



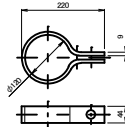
パイプ式ターンバックル S=1/10

25φ×350 (J&E)



ターンバックル取付金具 (大)

S=1/10



岩部用

十字形ピンアンカー

S=1/5



※ ピンアンカーは現場の土質条件を確認して決定すること。

工 事 名	町道陸上中央線落石対策工事 (8ブロック)		
図 面	8ブロック1号落石防護柵構造図 (3/3)		
位 置	岩美郡岩美町陸上 地内		
縮 尺	図 示	単 位	M
図 号	全 16 葉中の内 9		
令和7年度施行			
岩 美 町 役 場			

A3サイズ図面は50%縮小

プラクトフェンス

PFM-25型

岩美郡岩美町陸上(町道陸上中央線)

環境対策仕様「タフコーティッド（変性飽和ポリエステル樹脂塗装）+環境色塗装（ダークブラウン）」

各部材は、環境対策仕様として、亜鉛めっき後、タフコーティッドを施す。
アンカーは、地表部のみタフコーティッド仕様とする。
支柱・支柱ベースプレート・間隔保持材は、亜鉛めっき後、粉体焼付塗装とする。

プラクトフェンス

PFM-25型 H=2.5m

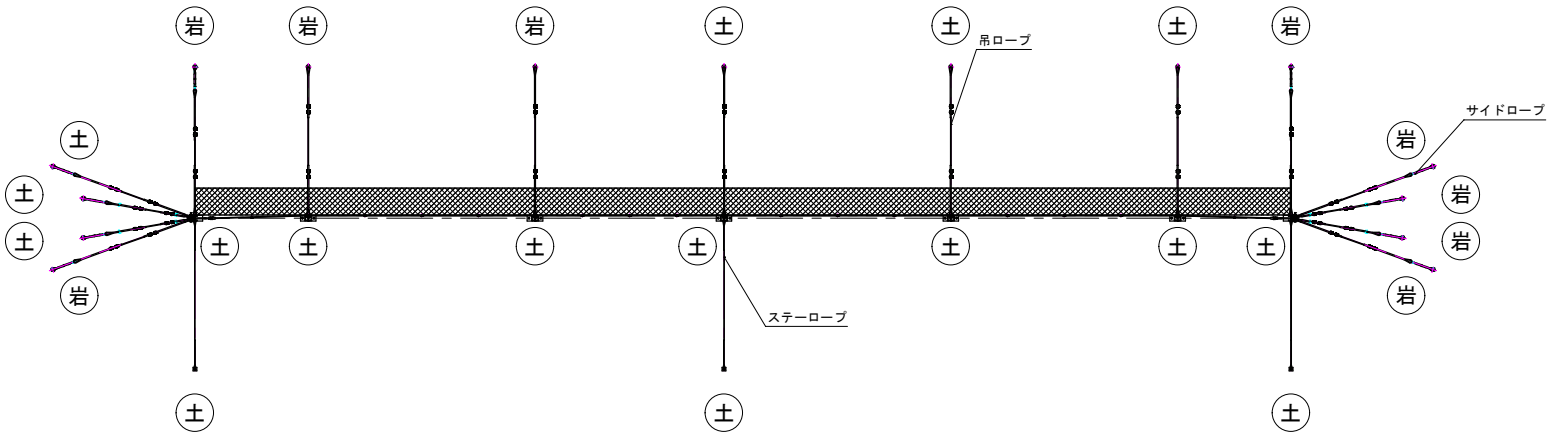
名 称	数 量	岩部用	土砂部用
柵長	29.0 m	―――	―――
ケーブル構成	29.0 m	―――	―――
端末支柱構成	2 組	0	2
中間支柱構成	5 組	0	5
間隔保持材構成	14 組	―――	―――
端末吊ロープ構成	2 組	2	0
中間吊ロープ構成	5 組	2	3
サイドロープ構成	8 組	5	3
ステーロープ構成	3 組	0	3

※アンカー種類は、記号にて表記。
（但し、図中表記はすべて岩部用）
※現地条件に応じて、設置位置・アンカー種類および本数を決定すること。
※吊・サイドロープの巻付グリップにワイヤグリップ2個を必ず取付けること。

平 面 図

S=1/100

[山 側]

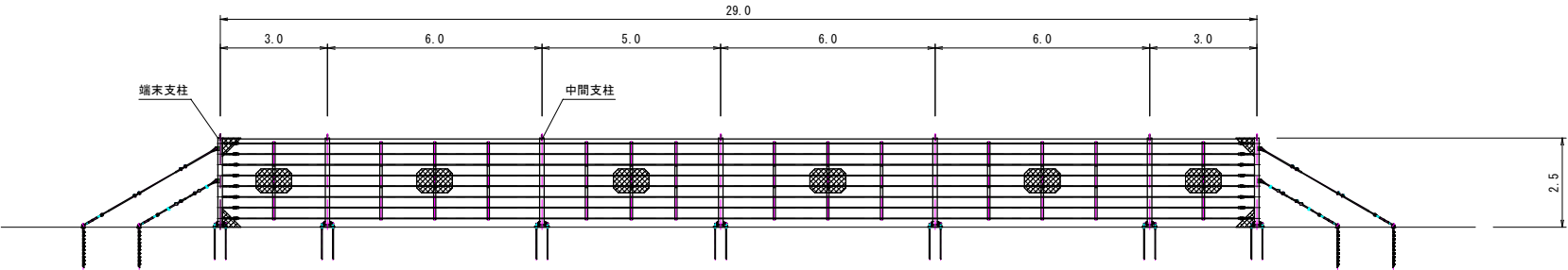


[道路側]

正 面 図

S=1/100

[道路側視]



(参考図)

工事名	町道陸上中央線落石対策工事(8ブロック)		
図面	8ブロック1号落石防護柵展開図(1/1)		
位置	岩美郡岩美町陸上 地内		
縮尺	1 : 100	単位	M
図号	全 16 葉中の内 10		
令和7年度施行			
岩 美 町 役 場			

A3サイズ図面は50%縮小